



ライセンスの管理

この章は、次の内容で構成されています。

- [ライセンスマネージャの概要 \(1 ページ\)](#)
- [Cisco スマート アカウントとの統合 \(5 ページ\)](#)
- [ライセンス マネージャのセットアップ \(5 ページ\)](#)
- [ライセンスの使用状況と有効期限の可視化 \(7 ページ\)](#)
- [ライセンス詳細の表示 \(7 ページ\)](#)
- [ライセンスレベルの変更 \(9 ページ\)](#)
- [ライセンス情報のエクスポート \(10 ページ\)](#)
- [コンプライアンスレポートのエクスポート \(10 ページ\)](#)
- [スマートライセンス対応デバイスの自動登録 \(11 ページ\)](#)
- [スマートライセンス対応デバイスのデゼロ設定 \(11 ページ\)](#)
- [デバイスへの特定ライセンス予約またはパーマネントライセンス予約の適用 \(12 ページ\)](#)
- [デバイスに適用された SLR または PLR をキャンセル \(14 ページ\)](#)

ライセンスマネージャの概要

Cisco DNA Center ライセンス マネージャ機能は、スマート アカウント ライセンスを含む、シスコ製品のすべてのライセンスの可視化と管理に役立ちます。Cisco DNA Center GUI で [Menu] アイコン (☰) をクリックして [Tools]>[License Manager] の順に選択します。[License Manager] ページには、次の情報のタブが含まれています。

- [Switch] : すべてのスイッチのライセンスの購入情報と使用情報が表示されます。
- [Router] : すべてのルータのライセンスの購入情報と使用情報が表示されます。
- [Wireless] : すべてのワイヤレスコントローラとアクセスポイントについて、ライセンスの購入情報と使用情報が表示されます。
- [ISE] : Cisco Identity Services Engine (ISE) によって管理されているデバイスのライセンスの購入情報と使用情報が表示されます。

- [All License] : すべてのシスコデバイスの全種類のライセンスに関する包括的な詳細情報が表示されます。

ライセンスを管理するには、各タブに一覧表示されているテーブルの上部にあるコントロールを使用できます。次の表では、各コントロールについて説明します。すべてのタブにすべてのコントロールが表示されるわけではありません。

表 1: ライセンス管理のコントロール

制御	説明
Filter	[Filter] をクリックして 1 つ以上のフィルタ値を指定し、[Apply] をクリックします。複数のフィルタを適用することができます。フィルタを削除するには、対応するフィルタ値の横にある x アイコンをクリックします。
Change Cisco DNA License	1 つ以上のライセンスを選択し、[Actions] > [Change Cisco DNA License] の順にクリックして、選択した Cisco DNA Center ライセンスのレベルを Essential または Advantage に変更します。このコントロールを使用して Cisco DNA Center ライセンスを削除することもできます。詳細については、 ライセンスレベルの変更 (9 ページ) を参照してください。
Change Virtual Account	1 つ以上のライセンスを選択し、[Actions] > [Change Virtual Account] の順にクリックして、ライセンスの管理に使用されるバーチャルアカウントを指定します。
[Manage Smart License] > [Register]	スマートライセンス対応デバイスを 1 つ以上選択し、[Actions] > [Manage Smart License] > [Register] の順にクリックして、スマートライセンスが有効になっているデバイスを登録します。
[Manage Smart License] > [Deregister]	スマートライセンス対応デバイスを 1 つ以上選択し、[Actions] > [Manage Smart License] > [Deregister] の順にクリックして、スマートライセンスが有効になっているデバイスを登録解除します。
[Manage License Reservation] > [Enable License Reservation]	特定ライセンス予約 (SLR) およびパーマネントライセンス予約 (PLR) を適用するデバイスを選択し、[Actions] > [Manage License Reservation] > [Enable License Reservation] の順にクリックします。
[Manage License Reservation] > [Update License Reservation]	デバイスが SLR 登録済みの状態である必要があります。 ワイヤレスデバイスまたはスイッチに適用されている SLR を、ワイヤレスコントローラ パッケージで更新できます。 特定ライセンス予約 (SLR) を更新するデバイスを選択し、[Actions] > [Manage License Reservation] > [Update License Reservation] の順にクリックします。
[Manage License Reservation] > [Cancel/Return License Reservation]	デバイスを選択し、[Actions] > [Manage License Reservation] > [Cancel/Return License Reservation] の順にクリックして、デバイスに適用された SLR または PLR を取り消すか、返却します。

制御	説明
[Manage License Reservation] > [Factory License Reservation]	デバイスを選択し、[Actions] > [Manage License Reservation] > [Factory License Reservation] の順にクリックして、工場出荷時にデバイスにインストールされている SLR を有効にします。
Recent Tasks	[Recent Tasks] をクリックして、最近実行された 50 件すべての Cisco DNA Center タスクを表示します。リストの上部にあるドロップダウンを使用してリストを絞り込み、[Success] または [Failure] したタスク、またはまだ [In Progress] のタスクのみ表示します。
[更新 (Refresh)]	このコントロールをクリックして、ウィンドウを更新します。
[Export]	クリックして、表示されているライセンスのリストを CSV ファイルとしてエクスポートします。詳細については、 ライセンス情報のエクスポート (10 ページ) を参照してください。
[検索 (Find)]	[Find] フィールドに検索用語を入力し、いずれかの列にその用語が含まれている、リスト内のライセンスをすべて検索します。検索文字列の任意の場所で、ワイルドカードとしてアスタリスク (*) を使用します。
[エントリを表示 (Show entries)]	テーブルの各ページに表示するエントリの総数を選択します。

ライセンステーブルには、各デバイスに表示される情報が表示されます。すべての列はソートに対応しています。列ヘッダーをクリックすると、行が昇順にソートされます。列ヘッダーをもう一度クリックすると、行が降順にソートされます。



(注) すべてのタブですべての列が使用されるわけではありません。また、一部の列はデフォルトの列表示設定では非表示になっています。デフォルトの設定は、列ヘッダーの右端にある [More] アイコン () をクリックすることでカスタマイズできます。

表 2: ライセンスの使用状況情報

カラム	説明
Device Type: Device Series	デバイスの製品シリーズの名前 (例: Catalyst 3850 シリーズイーサネットスタックブルスイッチ)。このリンクをクリックすると、ライセンスの詳細ウィンドウが開きます。詳細については、 ライセンス詳細の表示 (7 ページ) を参照してください。
Device Type: Total Devices	Cisco DNA Center によってアクティブに管理されている、この製品シリーズのデバイスの総数。
Purchased Licenses	この製品シリーズのデバイスの購入済み Cisco DNA Center サブスクリプションライセンスの総数。

カラム	説明
Purchased Licenses: Network/Legacy	この製品シリーズのデバイスの購入済みネットワーク（またはレガシー）永久ライセンスの総数。
Used Licenses	この製品シリーズのデバイスに適用された Cisco DNA Center サブスクリプションライセンスの総数。
Used Licenses: Network/Legacy	この製品シリーズのデバイスのネットワーク永久ライセンスの総数。
Feature Licenses (applicable only for Routers)	セキュリティ、AVC などの特定機能のために購入したライセンスの数。

表 3: すべてのライセンス情報

カラム	説明
デバイス名 (Device Name)	デバイスの名前。このリンクをクリックすると、ライセンスの詳細ウィンドウが開きます。詳細については、 ライセンス詳細の表示 (7 ページ) を参照してください。
デバイス ファミリ	Cisco DNA Center で定義されているデバイスのカテゴリ（スイッチやハブなど）。
IP Address	デバイスの IP アドレス。
デバイス シリーズ	表示されているデバイスが属しているシスコ製品シリーズの正式名称（例：Cisco Catalyst 3850 シリーズイーサネット スタックابل スイッチ）。
Cisco DNA License	Cisco DNA Center のライセンスレベル。
Cisco DNA License Expiry	Cisco DNA Center ライセンスが期限切れになる日付。
License Mode	Cisco DNA Center のライセンスモード。
Network License	ネットワークライセンスの種類。
バーチャル アカウント	このデバイスのライセンスを管理しているシスコバーチャルアカウントの名前。
サイト	デバイスが設置されている Cisco DNA Center サイト。
登録ステータス	デバイスの登録ステータス。
Authorization Status	デバイスの認証ステータス。
Reservation Status	デバイスの予約ステータス。
Last Updated Time	テーブル内のこのエントリが最後に更新された時刻。
MAC アドレス	ライセンスデバイスの MAC アドレス。
期間	Cisco DNA Center サブスクリプション ライセンスが有効である合計期間。

カラム	説明
Days to Expiry	Cisco DNA Center ライセンス期間が期限切れになるまでの残りの日数。
ソフトウェア バージョン	デバイスで現在実行されているネットワーク オペレーティング システムのバージョン。

Cisco スマート アカウントとの統合

Cisco DNA Center は、簡素化された柔軟性のある自動ソフトウェア、組織全体のデバイス ライセンスの購入、展開、および管理を提供する Cisco スマート アカウント、オンラインのシスコ サービスをサポートしています。複数のシスコ スマート アカウントを追加できます。

複数のシスコ スマート アカウントがある場合、1 つのアカウントがデフォルトとして指定され、ライセンスマネージャで可視化およびライセンス操作（登録、ライセンスレベルの変更など）に使用します。

デフォルトのシスコ スマート アカウントを変更した後、CSSM からデータを取得し、[License Manager Overview] および [All License] ウィンドウに表示するまでに数分かかります。

デフォルトアカウントを除くすべてのシスコ スマート アカウントを削除できます。

Cisco スマート アカウントをすでに保有している場合、Cisco DNA Center を使用して次のことができます。

- ライセンスの使用量と有効期限を追跡する
- 人が介入せずに、新しいライセンスを適用および有効にする
- Essentials から Advantage（あるいはその逆）に各デバイスのライセンス レベルを上げ、新たに変更された機能ライセンスのレベルでデバイスをリブートする
- 未使用ライセンスを特定して再適用する

これらの操作は、Cisco DNA Center を離れることなく自動的に実行できます。

ライセンス マネージャのセット アップ

Cisco DNA Center ライセンスマネージャツールを使用する前に、Cisco スマートアカウントへのアクセスを設定する必要があります。

始める前に

- この手順を実行するには、SUPER-ADMIN-ROLE 権限と、適切な RBAC 範囲があることを確認します。
- スマート アカウントの Cisco ユーザ ID とパスワードを収集します。

- スマートアカウントが複数ある場合：Cisco DNA Center で使用するスマートアカウントを選択し、そのアカウントのユーザ ID とパスワードを収集します。
- スマートアカウントを有効にするには、Cisco DNA Center が tools.cisco.com に到達できる必要があります。
- Cisco DNA Center のデバイスにライセンスを適用するには、デバイスがインベントリに存在し、デバイスにサイトが割り当てられている必要があります。また、tools.cisco.com に到達できる必要があります。
- すべてのファイアウォールまたはプロキシで、『Cisco DNA Center 設置ガイド』に記載されているすべての使用できるポート、FQDN、およびURLが許可されていることを確認します。

-
- ステップ 1** Cisco DNA Center システム管理者のユーザ名とパスワードを使用してログインします。
- ステップ 2** Cisco DNA Center GUI で [Menu] アイコン (☰) をクリックして [System] > [Settings] > [Cisco.com Credentials] の順に選択します。
- ステップ 3** [Cisco.com Credentials] に、cisco.com アカウントのユーザ名とパスワードを入力します。
- ステップ 4** Cisco DNA Center GUI で [Menu] アイコン (☰) をクリックして [System] > [Settings] > [Smart Account] の順に選択します。
- ステップ 5** [Smart Account] で [Add] をクリックし、スマートアカウントのユーザ名とパスワードを入力します。
- ステップ 6** [保存 (Save)] をクリックします。
- ステップ 7** スマートアカウントが複数ある場合は、[Add] をクリックして追加のアカウントを入力します。
- ステップ 8** スマートアカウントが複数ある場合は、デフォルトのアカウントを 1 つ選択します。ライセンスマネージャは、可視化およびライセンス操作にデフォルトのアカウントを使用します。デフォルトのスマートアカウントを変更するには、次の手順を実行します。
- a) 選択したスマートアカウントの横にある [Change] をクリックします。
 - b) アクティブなスマートアカウントを変更し、デフォルトに設定するスマートアカウントを選択します。
 - c) [Apply] をクリックします。
デフォルトのアカウントを変更した後、CSSM からデータを取得し、[License Manager Overview] ウィンドウと [All License] ウィンドウに表示するまでに数分かかります。
- ステップ 9** スマートアカウントを編集するには、[Actions] 列にある三点リーダーをクリックし、[Edit] を選択します。
- ステップ 10** デフォルト以外のスマートアカウントを削除するには、[Actions] 列にある三点リーダーをクリックし、[Delete] を選択します。
- ステップ 11** 仮想または下位のスマートアカウント名とパスワードを使用してスマートアカウントにアクセスするには、[スマートアカウントのリンク (Link Your Smart Account)] 配下で次のいずれかを選択します。
- [Use Cisco.com user ID] : Cisco.com とスマートアカウントのログイン情報が同じ場合。
 - [Use different credentials] : Cisco.com とスマートアカウントのログイン情報が異なる場合は、スマートアカウントのログイン情報を入力します。

ステップ 12 [View all virtual accounts] をクリックし、すべての仮想スマート ライセンス アカウントを表示します。

次のタスク

Cisco DNA Center を、Cisco Plug and Play Connect のコントローラとして、リダイレクト サービス用に Cisco スマート アカウントに登録します。これにより、Cisco Plug and Play Connect クラウドポータルから Cisco DNA Center のネットワーク プラグアンドプレイに、デバイスインベントリを同期することができます。詳細については、『Cisco DNA Center User Guide』の「Register or Edit a Virtual Account」を参照してください。

ライセンスの使用状況と有効期限の可視化

Cisco DNA Center では、購入済みのライセンスのグラフィカル表示、使用中のライセンス数（デバイスに割り当てられている数）、およびその期間を表示できます。

ステップ 1 Cisco DNA Center GUI で [Menu] アイコン (☰) をクリックして [Tools] > [License Manager] の順に選択します。

ステップ 2 ライセンスの使用状況を確認するデバイスカテゴリのタイプを選択します。タイプは [Switches]、[Routers]、[Wireless]、[ISE] または [All Licenses] のいずれかです。

ウィンドウの上部の [License Usage] グラフには、購入済みのライセンスの総数と選択したデバイスカテゴリで現在使用中のライセンス数が表示されます。また、グラフには各合計内での Essentials ライセンスと Advantage ライセンスの割合も示されます。

グラフの下の [License Usage] テーブルには、使用されているライセンスと未使用のライセンスの小計が、製品ファミリー名別にアルファベット順でリストされます。

ステップ 3 特定の製品ファミリーの詳細な比較を表示するには、テーブル内の [Device Series] 列で目的の製品ファミリーの名前をクリックします。

Cisco DNA Center に、選択した製品ファミリーの詳細を示すウィンドウが表示されます。

ステップ 4 ライセンス期間のグラフィカル表示を確認するには、ウィンドウの [License Timeline] セクションまでスクロールダウンします。各製品ファミリーのタイムライングラフは、その製品ファミリーに対して設定したスマートアカウントのライセンスが期限切れになるまでのビジュアル表示です。

ライセンス詳細の表示

Cisco DNA Center でライセンス詳細を検索して表示するには、さまざまな方法があります。たとえば、[License Manager] ウィンドウの [Switches]、[Routers]、[Wireless]、[ISE]、または [All Licenses] タブに表示されたライセンスの使用状況や期間のグラフをクリックできます。これに

より、各製品ファミリのライセンスについての集約された情報を示すポップアップがそれぞれ表示されます。

1つのデバイスに関する最も包括的なライセンスの詳細を取得する最もシンプルな方法は、[License Manager]の[All Licenses]テーブルを使用することです。これについては次の手順で説明します。

ステップ1 Cisco DNA Center GUIで[Menu]アイコン(☰)をクリックして[Tools]>[License Manager]>[All Licenses]の順に選択します。

[License Manager]ウィンドウには、検出されたすべてのデバイスと、それらのライセンスの一覧を示すテーブルが表示されます。テーブルの情報には、デバイスの種類やライセンスの有効期限など、基本的なデバイスおよびライセンスの情報のみが含まれます。

ステップ2 必要なライセンス詳細のデバイスを見つけるには、テーブルをスクロールします。必要なデバイスを見つけられない場合、次の操作を行います。

- [Filter] :  をクリックし、該当するフィールドにフィルタ条件を入力します（たとえば、[Device Name]フィールドにデバイス名のすべてまたは一部を入力します）。フィルタ条件を複数のフィールドに入力することができます。[Apply]をクリックすると、テーブルにはフィルタ条件に一致する情報を表示する行のみが表示されます。

特定のサイトに属するデバイスを表示する場合は、左側のペインでそのサイトまで移動してクリックします。フィルタ処理されて該当するデバイスが表示されます。サイト階層を示すサイトマーカーがページの上部に表示されます。

- [Find] : [Find]フィールドをクリックし、テーブルの列のいずれかに、検索するテキストを入力します。Enterを押すと、テーブルは[Find]フィールドの入力に一致するテキストが含まれる最初の行にスクロールします。
- [Customize] :  をクリックし、テーブルに表示する列を選択します。たとえば、[Device Model]を選択解除、または[Days to Expiry]を選択します。[Apply]をクリックすると、テーブルに選択した列のみが表示されます。

ステップ3 必要なデバイスが見つかったら、そのデバイスの行の[Device Name]リンクをクリックします。

Cisco DNA Centerで[License Details]スライドインウィンドウが表示され、選択したデバイスのすべてのライセンス詳細情報とライセンス履歴が表示されます。[Actions]には、デバイスまたはそのライセンスで実行できるアクションが表示されます。

完了したら  をクリックし、[License Details]ウィンドウを閉じます。

ライセンスレベルの変更

デバイスライセンスの機能レベルを、アップグレードまたはダウングレードすることができます。これは、Cisco DNA Center (サブスクリプション) ライセンスで行うことができます。機能レベルの選択内容は、基本的な Essentials レベルか包括的な Advantage レベルのいずれかです (ネットワークライセンス変換は、Cisco Catalyst 9000 デバイスファミリの製品でのみ使用可能です。Cisco DNA Center ライセンスレベルが変更になると、ネットワークライセンス変換が暗黙のうちに処理されることに注意してください)。

デバイスのライセンスレベルを変更するたびに、Cisco DNA Center は、スマートアカウントを使用して、内部で自動的にライセンスをダウンロードして適用します。

ライセンスレベルの変更を適用するとデバイスのリブートが必要になるため、License Manager からユーザに、ライセンスレベルの変更が完了後すぐにデバイスをリブートするかどうかの確認があります。ライセンスの変更時にリブートしないように選択することもできますが、その場合は後でリブートをスケジュールする必要があります。リブートしなければ、ライセンスレベルの変更は適用されません。

ステップ 1 Cisco DNA Center GUI で [Menu] アイコン (☰) をクリックして **[Tools] > [License Manager] > [All Licenses]** の順に選択します。

[License Manager] ウィンドウには、検出されたすべてのデバイスと、それらのライセンスの一覧を示すテーブルが表示されます。

ステップ 2 [Find] を使用するか、テーブルをスクロールして、ライセンスレベルを変更するデバイスを検索します。デバイスの検索で問題が発生したり、複数のデバイスを選択したりする場合は、[ライセンス詳細の表示 \(7 ページ\)](#) のヒントに従ってテーブルを変更し、必要なデバイスだけを表示します。

ステップ 3 ライセンスレベルを変更する各デバイスの横にあるチェックボックスをオンにし、**[Actions] > [Change Cisco DNA License]** の順に選択します。

Cisco DNA Center は、変更するライセンスタイプにふさわしい [Change License Level] ウィンドウを表示します。

ステップ 4 これらのデバイスに必要なライセンスレベル ([Essentials] または [Advantage]) をクリックします。デバイスからライセンスを削除するには、[Remove] をクリックします。

ステップ 5 [Next] をクリックします。Cisco DNA Center が、変更をすぐに適用するか、後で適用をするかを確認します。また、ライセンスステータスの更新後すぐにデバイスをリブートするかどうかを選択する必要があります。

続行するには、次の操作を行います。

- 変更する準備ができていない場合は、[Back] をクリックしてライセンスレベルの選択を変更するか、 をクリックし、ウィンドウを閉じて変更をキャンセルします。
- すぐに変更する準備ができていない場合は、[Now] をクリックし、次に [Confirm] をクリックします。変更が適用されるとすぐに、このライセンスを使用するデバイスがリブートされます。

- 後で変更を適用する場合は、[Later] をクリックして、スケジュール済みのタスクの名前を入力し、変更を適用する日時を指定します。デバイスが設置されているサイトのタイムゾーンのスケジュールに従って変更を行う場合は、[Site Settings] をクリックします。スケジュールのパラメータの指定が終わったら、[Confirm] をクリックします。

ライセンス情報のエクスポート

ライセンス情報を Cisco DNA Center から迅速にエクスポートし、PDF または Microsoft Excel ファイルにバックアップできます。これらのライセンス バックアップ ファイルの目的は、組織のアカウントिंगとレポートのニーズを支援することです。

-
- ステップ 1** Cisco DNA Center GUI で [Menu] アイコン (☰) をクリックして [Tools] > [License Manager] の順に選択します。
 - ステップ 2** [All Licenses] をクリックします。Cisco DNA Center に、現在割り当てられているすべてのライセンスのリストが表示されます。
 - ステップ 3** [Export] をクリックします。Cisco DNA Center に、[Export Licenses] ウィンドウが表示されます。
 - ステップ 4** エクスポート先のファイル形式を選択します。
 - ステップ 5** (オプション) エクスポートに含めるか、またはエクスポートから除外するライセンス情報の各タイプの横にあるチェックボックスをオンにします。以降のエクスポートのデフォルトとして選択内容を保存する場合は、下部にあるチェックボックスをオンにします。
 - ステップ 6** [Export] をクリックして、エクスポートしたライセンスファイルの場所とファイル名を指定します。
 - ステップ 7** [OK] をクリックしてエクスポートを完了します。

コンプライアンスレポートのエクスポート

準拠していないデバイスをすべて表示するレポートを生成してエクスポートできます。

-
- ステップ 1** Cisco DNA Center GUI で [Menu] アイコン (☰) をクリックして [Tools] > [License Manager] の順に選択します。
 - ステップ 2** [All Licenses] をクリックします。Cisco DNA Center に、現在割り当てられているすべてのライセンスのリストが表示されます。
 - ステップ 3** [Export Compliance Report] をクリックします。Cisco DNA Center に、[Export Non Compliant Devices] ウィンドウが表示されます。
 - ステップ 4** エクスポートするファイル形式を選択します。

- ステップ5** (オプション) エクスポートに含めるか、またはエクスポートから除外するライセンス情報の各タイプの横にあるチェックボックスをオンにします。以降のエクスポートのデフォルトとして選択内容を保存する場合は、下部にあるチェックボックスをオンにします。
- ステップ6** [Export] をクリックして、コンプライアンス違反レポートをダウンロードします。
レポートには、各デバイスのコンプライアンス違反の理由を表示できます。

スマートライセンス対応デバイスの自動登録

スマートライセンス (SL) が有効なデバイスの自動登録を有効化することができます。自動登録を有効化すると、Cisco DNA Center に追加される SL が有効なデバイスは、選択したバーチャルアカウントに自動登録されます。

-
- ステップ1** Cisco DNA Center システム管理者のユーザ名とパスワードを使用してログインします。
- ステップ2** Cisco DNA Center GUI で [Menu] アイコン (☰) をクリックして [System] > [Settings] > [Cisco Accounts] > [Cisco.com Credentials] の順に選択します。
- ステップ3** [License] をクリックします。
- ステップ4** [Auto register smart license enabled device] チェックボックスをオンにします。
- ステップ5** 仮想アカウントを選択します。
- ステップ6** [Apply] をクリックします。

スマートライセンス対応デバイスのデゼロ設定

自動登録を有効にする前に Cisco DNA Center に追加されたデバイスは、自動登録されません。登録されていないスマートライセンス対応デバイスは、[All License] ページで確認できます。

-
- ステップ1** Cisco DNA Center GUI で [Menu] アイコン (☰) をクリックして [Tools] > [License Manager] > [All License] の順に選択します。
- [License Manager] ウィンドウには、自動登録されていない SL 対応デバイスの数と、検出されたデバイスとそのライセンスの一覧が表示されたテーブルのバナーメッセージが、自動登録を設定するリンクとともに表示されます。
- また、[Registration Status] 列を使用して、未登録のデバイスをフィルタリングすることもできます。
- ステップ2** 登録する SL 対応デバイスを選択し、[Actions] > [Manage Smart License] > [Register] の順に選択します。
- ステップ3** 仮想アカウントを選択して [Continue] をクリックします。
- ステップ4** デバイスを登録するには、次のいずれかを実行します。

- すぐにデバイスを登録する場合は、[Now] を選択し、[Confirm] をクリックします。
- 後でデバイスを登録する場合は、[Later] を選択し、日時を指定します。スケジュールのパラメータの指定が終わったら、[Confirm] をクリックします。

デバイスへの特定ライセンス予約またはパーマネントライセンス予約の適用

スマートライセンスには、ライセンスのステータスの最新化とコンプライアンスの報告のために、Cisco Smart Software Management (CSSM) と定期的に同期するスマートデバイスのインスタンスが必要です。一部のお客様は、インターネットアクセスが制限された高度に保護されたネットワーク内にあるデバイスを使用しています。このようなタイプのネットワークでは、デバイスは定期的に CSSM と同期してコンプライアンス違反を表示することができません。このようなお客様の環境をサポートするため、特定ライセンス予約 (SLR) およびパーマネントライセンス予約 (PLR) が導入されました。Cisco DNA Center のお客様は、ライセンスマネージャで API ベースのワークフローを使用して CSSM からライセンスを安全に保有できます。Cisco DNA Center では、ステージング環境での CSSM への一時的な接続が必要となります。次に、デバイスは SLR または PLR モードでシスコに接続する必要はありません。CSSM への接続やステージングが実行できない場合は、CSSM で利用できる手動 SLR/PLR ワークフローが使用できます。

SLR によってお客様は、製品インスタンスにノードロックライセンスファイル (SLR 承認コード) をインストールできます。このライセンスファイルによって、個別の (特定の) ライセンス (権限付与タグ) が有効化されます。

PLR によってお客様は、製品にすべてのライセンス済み機能を有効化する承認コードをインストールできます。

SLR と PLR の両方に、スマートアカウントのレベルでの事前承認が必要です。サポートが必要な場合は、licensing@cisco.com にご連絡ください。

デバイスと Cisco DNA Center が CSSM に接続されている場合の SLR/PLR の有効化

始める前に

SLR/PLR を生成するデバイスと Cisco DNA Center の両方が CSSM に接続されていることを確認します。

ステップ 1 Cisco DNA Center GUI で [Menu] アイコン (☰) をクリックして [Tools] > [Licenses] > [All Licenses] の順に選択します。

- ステップ2 SLR または PLR を適用するデバイスを選択して、[Actions]>[Manage License Reservation]>[Enable License Reservation] の順にクリックします。
- ステップ3 [Specific License Reservation (SLR)] または [Permanent License Reservation (PLR)] を選択し、[Continue] をクリックして選択したデバイスの要求コードを取得します。
- ステップ4 選択したデバイスの要求コードが生成されたら、[Continue] をクリックします。
- ステップ5 ライセンスを予約するバーチャルアカウントを選択し、[Continue] をクリックして選択したデバイスの承認コードを生成します。
- ステップ6 承認コードが生成されたら、次のいずれかを実行します。
- SLR をすぐに適用する場合は、デバイスを選択して、[Continue] をクリックします。
 - 後で SLR を適用する場合は、[Apply Later] をクリックします。
- ステップ7 [Confirm] をクリックして、SLR/PLR を選択したデバイスに適用します。
- [All Licenses] ページの [Reservation Status] の下に、更新された最新のデバイスのステータスを表示できるようになりました。

デバイスと Cisco DNA Center が CSSM に接続されていない場合の CSV を使用した SLR/PLR の有効化

CSSM に接続されていないデバイスの SLR/PLR を有効にするには、次の手順を実行します。

- ステップ1 Cisco DNA Center GUI で [Menu] アイコン (☰) をクリックして [Tools]>[Licenses]>[All Licenses] の順に選択します。
- ステップ2 SLR または PLR を適用するデバイスを選択して、[Actions]>[Manage License Reservation]>[Enable License Reservation] の順にクリックします。
- ステップ3 [Specific License Reservation (SLR)] または [Permanent License Reservation (PLR)] を選択し、[Continue] をクリックして選択したデバイスの要求コードを取得します。
- Telnet を介してデバイスに接続し、要求コードを取得することもできます。
- ステップ4 選択したデバイスの要求コードが生成されたら、[Export] をクリックします。これにより、requestcodes.csv ファイルがダウンロードされます。このファイルには、IP アドレス、デバイスのシリアル番号、および要求コードが含まれています。
- ステップ5 任意の場所にファイルを保存します。
- ステップ6 CSSM から各デバイスの認可コードを取得し、CSV ファイル内で更新します。「[CSSM からの承認コードの生成](#)」を参照してください。
- ステップ7 [Upload CSV] リンクをクリックします。
- ステップ8 [Select a file from your computer] リンクをクリックして、保存した CSV ファイルを選択します。
- ステップ9 [Continue] をクリックします。

ステップ 10 ライセンスを予約するバーチャルアカウントを選択し、[Continue] をクリックします。SLR/PLR は、選択したデバイスに適用されます。

[All Licenses] ページの [Reservation Status] の下に、更新された最新のデバイスのステータスを表示できるようになりました。

CSSM からの承認コードの生成

始める前に

CSSM にログインするには、スマートアカウントのクレデンシャルが必要です。

ステップ 1 CSSM にログインします。

ステップ 2 [Inventory] > [Licenses] > [License Reservation] を選択します。[Smart License Reservation] ウィザードが表示されます。

[Licenses] タブの [License Reservation] ボタンは、自分のスマートアカウントで特定ライセンス予約 (SLR) を有効にした場合にのみ表示されます。

ステップ 3 [Step 1: Enter Request Code] タブで、[Reservation Request Code] フィールドに要求コードを入力して、[Next] をクリックします。

ステップ 4 [Step 2: Select Licenses] タブで、[Reserve a specific license] チェックボックスをオンにします。

ステップ 5 [Quantity to Reserve] フィールドに、予約するライセンスの数を入力し、[Next] をクリックします。

ステップ 6 [Step 3: Review and Confirm] タブで [Generate Authorization Code] をクリックします。

ステップ 7 [Step 4: Authorize Code] タブで承認コードを取得します。

デバイスに適用された SLR または PLR をキャンセル

デバイスに適用されている SLR または PLR をキャンセルまたは返すことができます。

ステップ 1 Cisco DNA Center GUI で [Menu] アイコン (☰) をクリックして [Tools] > [Licenses] > [All Licenses] の順に選択します。

ステップ 2 デバイスをクリックし、[Actions] > [Manage License Reservation] > [Cancel/Return License Reservation] の順に選択します。

ステップ 3 [Cancel] をクリックしてライセンスを返却します。

[All Licenses] ページの [Reservation Status] の下に、更新された最新のデバイスのステータスが表示されます。